

のこのこたより

令和4年7月 第87号



社会福祉法人晃宝会

特別養護老人ホームあじさい園 宝

住所：奈良市南肘塚町99番1

電話：0742-24-0878

fax：0742-23-0373

「超小型飛行ロボット」

2011年国連環境計画（UNEP）シユタイナー事務局長は「人間の食料の9割を占める農作物100種のうち7割はミツバチが受粉している」と報告しました。そして、世界各地で起こっているミツバチ大量死について、農薬が原因ではないかと危機感も高まりました。

丁度その頃、私は友人から自家製ハチミツをいただいたことを思い出しました。自宅でミツバチをかい、そのミツバチからの恩恵に心を込めてひと瓶ひと瓶に詰めている、彼女の自然を守りたいという思いを伺い感動したことを覚えています。さて、受粉するミツバチがいなくなれば今後どうやって農作物を作ればいいのかという不安の答えは「科学技術は高速で人間を追い越してゆく」でした。ハーバード大学のワイズ研究所では2013年からこの問題を解決する素晴らしいアイテムを開発しています。

人工筋肉で空を飛び、ハチと同じように受粉作業を行う「円玉サイズのロボットミツバチ「ロボビー」です。水中を泳ぎ、障害物をよけ、花粉をつまんでスピーディーに運び、本物のハチと同じように集団で編隊を組ませ、飛ぶことができます。年々バージョンアップされ、飛行と受粉を「コントロール」できるGPS搭載型モデルの研究も進んでいます。2019年にはさらに進化、太陽電池を使い、軽量化と長時間の自立飛行が可能となりました。ロボビーだけでなく、シヨージア州で開発されているのは搭載された小型カメラで花を認識し穴から吸い込んだ花粉を別の吹き出し口から噴射する「ミドローン」「プランビー」です。もちろん日本でもドローンを使った受粉実験がつくば市や青森県でも成功しています。つくば市の産業技術総合研究所では、ハチの全身を覆う細かい毛をまねて馬の毛を使ってドローンを覆い粘着質のワックス用のゲルでコーティングした小型ドローンによる作物の受粉を助ける論文も発表されました。ロボットミツバチの受粉が普及すればミツバチの代わりをしてくれると。

科学の進歩とは何か、を考えさせられます。



5月のお誕生日会は、すいもんかフェのパティシエ仲谷さん手作りのガトーショコラケーキでお祝をしました。

「チョコレートの甘さがちょうど良くて美味しかったわ」「いつものコーヒーや紅茶が美味しく感じたわ」手作りケーキは、ご利用者様に大好評でした。



お誕生日の昼食は、手作り助六と海老しんじょうの煮物です。元お寿司職人の厨房スタッフのお寿司は、毎回「美味しい！」と大人気です。



毎日、洗濯物の仕分けや、タオルやおしぼり、パジャマ等をたたむお手伝いをして下さっています。

リモートでの脳の活性化エクササイズ開催！「体を動かすと気持ちがいいわ」「毎日でもしたいわ」毎回参加されているご利用者様の嬉しい声が聞こえて賑やかな会となりました。

7月の行事予定

7日：七夕特別メニュー

17日：誕生日特別献立

17日：誕生日会 15:00



6月生まれのご利用者様のお誕生日会を開催しました。スタッフからの手作りのメッセージカードのプレゼント、お喜びにられました。

宝の畑の初ないきゅうりと茄です。味噌汁や春雨サラダの具として召し上がっていただきました。

いつもご協力、ご支援ありがとうございます。新型コロナウイルスの影響により、7月の行事は、自粛させていただきます。



庭のあじさいの花がきれいに咲きました。



第63回 歯磨きにまつわるエトセトラ①

虫歯予防のためにはどんな歯ブラシを使うといいの？

歯ブラシの毛がついているヘッド部分が2cmほどのコンパクトなものは、奥歯まで届き小回りがきくのでベスト。毛先の形状は均一に負荷がかかるフラットなものを選んでください。

自分に合った歯ブラシを見つけよう！

歯磨きは歯の汚れを落とし口の中を清潔に保つことを目的としています。そのため、歯ブラシがしっかりと奥歯まで届くか、毛先はフラッシングに耐えられるこしがあるかを重要視するといいでしょ。

一般的に市販されている歯ブラシは、毛先が「極細」、「やわらかめ」、「山切りカット」などいろいろなタイプがあります。毛先が細め、やわらかいタイプだとフラッシングしたときにコシがなく手応えがないため、余計な力を加えやすく歯や歯ぐきを傷めてしまう可能性があります。また、山切りカットは均一に圧がかからないので、磨きムラの原因になります。歯の汚れを落とすには硬さは「ふつう」で毛先の形は「フラット」なタイプが適しているといえます。大人用の歯ブラシが大き過ぎる、現在使用しているけれど「歯医者で磨き残しを指摘された」という人はよりヘッド部分が小さい子ども用歯ブラシを使用してもいいでしょう。

◎歯ブラシの種類と特徴



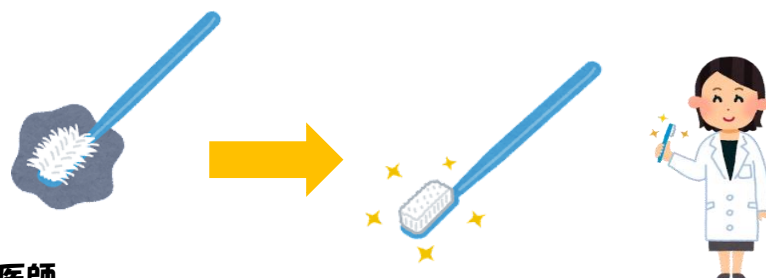
表示	特徴	こんな方におすすめ
かため	歯垢をしっかりと落とせる	磨き心地を重視、歯質が硬い方
ふつう	標準的な硬さで効率よく歯垢を落とせる	歯ぐきの状態が健康な方
やわらかめ	歯や歯ぐきに優しく磨ける	フラッシングが力強い方

歯ブラシの交換時期っていつごろ？

歯ブラシの寿命は約1カ月。常に水に濡れた状況下で細菌が繁殖しやすいので、こまめに替えて清潔な状態を保ちましょう。

こまめに買い替えるのがベスト！

毎食後、1日3回歯ブラシを使用したとして大体1カ月で歯ブラシが消耗し始めるので、1カ月たったら交換しましょう。見た目では、毛先が開いてきたら毛先が消耗しているサインです。また、歯ブラシは細菌が繁殖しやすいため、同じものをずっと使い続けると細菌が歯や歯ぐきに移り、歯肉炎などのトラブルの原因になります。例えば、雑巾は濡れたまま放置すると細菌が繁殖して臭いの原因になりますよね。歯ブラシも同じで、使用後は風通しの良い場所で保管することを心がけましょう。とはいえ、水に濡らして使うので、保管環境に気を配るよりもこまめに替えて清潔に保つことをおすすめします。歯ブラシを見てみて、毛先が左右に開いてヘッド部分からはみ出ているようであれば、使い続けないようにしましょう。まだまだ使えると思っても、歯ブラシはこまめに交換するように心がけてください。



あじさい園宝 歯科医師